

オルガノくん

超純水の



正しい採水方法

1. 適切な採水環境ですか？

測定や実験に影響を与える物質が室内に存在しないかどうかを確認してから採水しましょう。
超純水は不純物を限りなく除去した水です。そのため汚染を受けやすく、空気中の二酸化炭素や実験室内の揮発物質によって汚染されてしまう可能性があります。



2. 採水口はキレイですか？

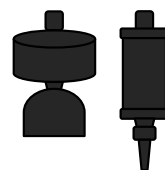
操作時に誤って採水ノズルに接触しないよう採水口にカバーをつけることをお奨めします。
採水口は外気に触れているため、超純水装置の中で最も汚染を受けやすい場所です。採水部分にカビやゴミが付着していたりすると汚染原因となります。また、採水口フィルターも水が溜まり菌が繁殖しやすいため、用途によっては注意が必要です。



3. 最初の数リットルは捨てましょう

最初の数十秒の超純水は使わないようにしましょう。
装置によっては、超純水が装置のチューブ内に滞留していることがあります。循環方式※によっては超純水装置のタンク内も溜め水となっています。タンクに溜まっている超純水は信用せず、循環している新鮮な超純水を採水しましょう。

※循環方式はメーカーによって異なります。



◀採水ディスペンサー
末端フィルタ ▲

4. 泡立てずに静かに採水しましょう

超純水を採水するときはビールを注ぐときのように、容器の壁を使って静かに採水しましょう。
高い位置からジャバジャバと採水すると、空気と混ざり雰囲気汚染を受けやすくなります。



5. 採水後はすぐに使用しましょう

超純水の消費期限はほんの「一瞬」です。採水したらすぐに使いましょう。
容器の材質によっては超純水中に不純物が溶出します。洗瓶やポリタンクに入れて保管するのはなるべく避けましょう。



▲ 洗瓶



▲ ポリタンク

